前橋市議会議員選挙

市民の声の代弁者が決定

問 選挙管理委員会事務局 ☎027-898-6742

当選議員へ当選証書が交付されました

任期満了に伴う前橋市議会議員選挙を2月7日に実施。47人の立候補者の中から、38人が当選しました。開票結果は下表のとおりです。

当日の有権者は27万7,180人、投票した人は11万8,970人（有効投票数11万7,151票）、投票率は42.92%でした。

	得票数	氏名	年齢	所属・新現
当	4,510	鈴木 俊司	70歳	無現
当	4,438	宮﨑 裕紀子	41歳	無新
当	3,982	小岩井 僚太	27歳	無現
当	3,760	豊島 孝男	68歳	無現
当	3,537	富田 公隆	50歳	無現
当	3,452	髙橋 照代	49歳	公現
当	3,365	新井 美加	57歳	無現
当	3,326	新井 美咲子	56歳	公現
当	3,281	入澤 繭子	46歳	無現
当	3,239	中林 章	58歳	無現
当	3,174	近藤 好枝	64歳	共現
当	3,139	石塚 武	58歳	公現
当	3,107	鈴木 数成	51歳	無現
当	3,044	角田 修一	54歳	無現
当	3,030	三森 和也	53歳	立現
当	3,017	中里 武	62歳	公現
当	3,012	林 幸一	62歳	無現
当	2,849	小林 久子	64歳	共現
当	2,813	金井 清一	56歳	無現
当	2,778	窪田 出	52歳	無現
当	2,687	小渕 一明	54歳	無現
当	2,666	市村 均光	35歳	無新
当	2,595	大澤 智之	46歳	立新
当	2,566	山田 秀明	35歳	無新

	得票数	氏名	年齢	所属・新現
当	2,552	近藤 登	58歳	無現
当	2,536	須賀 博史	49歳	無現
当	2,527	阿部 忠幸	68歳	無現
当	2,511	長谷川 薫	70歳	共現
当	2,476	佐藤 祥平	34歳	無新
当	2,467	笠原 久	68歳	無現
当	2,438	藤江 彰	59歳	無現
当	2,369	堤 波志芽	37歳	無現
当	2,292	小曽根 英明	62歳	無現
当	2,206	横山 勝彦	74歳	無現
当	2,023	吉田 直弘	42歳	共新
当	1,829	浅井 雅彦	66歳	無現
当	1,828	岡 正己	40歳	無現
当	1,777	岡田 修一	69歳	無現
◎	1,604	林 倫史	35歳	無現
◎	1,540	稲井 智史	38歳	無新
◎	1,140	前田 みか子	49歳	N新
◎	1,127	宇田川 泰彦	56歳	無新
◎	1,117	下田 眞之	38歳	無新
	423	池田 虎正	70歳	諸新
	409	松本 悟史	36歳	無新
	388	小川 栄治	53歳	無新
	199	高須賀 裕清	40歳	無新

※敬称略、当は当選者、◎は当選者以外の法定得票数獲得者、公は公明党、立は立憲民主党、共は日本共産党、NはNHKから自国民を守る党、諸は諸派、無は無所属、現は現職、新は新人、あん分票は小数点以下を切り捨て

改選後初の定例市議会を開催

問 議会事務局 ☎027-898-5923

改選後初の定例市議会の日程は右表のとおりです。本会議はインターネットで生中継。スマホやタブレット端末などからも視聴できます。右記二次元コードからご覧ください。

定例市議会日程		
日時		会議名
3月3日(水)	13時	本会議
3月9日(火)	10時	本会議（代表質問）
3月11日(木)		本会議（総括質問）
3月15日(月)		
3月17日(水)		総務常任委員会（議案審査）
3月18日(木)		教育福祉常任委員会（議案審査）
3月19日(金)		市民経済常任委員会（議案審査）
3月22日(月)		建設水道常任委員会（議案審査）
3月26日(金)	13時	本会議

忘れられない日から10年

地震への対策をもう一度振り返って

問 防災危機管理課 ☎027-898-5935

東日本大震災では各地で大きな被害がありました（写真は南相馬市）

3月11日で東日本大震災発生から10年が経過します。また、2月13日深夜にも市内で最大震度4の強い地震がありました。大地震はいつか必ず発生すると考え、市民一人一人が地震を知り、減災対策をしてください。

●本市で想定される活断層地震

市内に最も大きな被害をもたらすとされる深谷断層帯の活断層地震では、震度5弱から6強の振動で大きな被害が想定されています。地震に対する備えを改めて確認しましょう。

防災アドバイザー　小林 行孝

●被害を減らすために

❶自宅や職場での対策

家具の固定や建物の耐震化を実施し、屋内の安全性を高めます。

❷自助のための災害備蓄

最低3日分の食料と飲料水、携帯型トイレなどを備蓄してください。持病のある人は服用している薬、乳幼児のいる人は紙おむつやミルクも準備を。指定避難所は、想定できる避難者数に対応した防災用品を備蓄していますが、この備蓄量が十分とは限りません。家庭ごとに備蓄品を整備しておくことが大切です。

❸家族や身近な人との話し合い

家族や身近な人同士で非常時の連絡方法や集合場所、避難場所をあらかじめ確認してください。

❹まちの安全ひろメールに登録

登録制のメールで気象情報や災害情報を配信しています。登録は、左記二次元コードを読み取るか ✉touroku.maebashi-city@raiden.ktaiwork.jp へ空メールを送信してください。詳しくは本紙2月15日号8ページをご覧ください。

●防災ラジオで情報を発信

本市では災害時の情報伝達の手段の一つとして、防災ラジオを販売。避難勧告や緊急地震速報などの緊急情報を、自動起動でお知らせします。市役所防災危機管理課やKBIX元気21まえばし内まえばしCITYエフエムで購入できます。

費用＝1台5，000円

防災アドバイザー　髙橋 健一

防災ラジオを試験放送

東日本大震災が発生した3月11日の10時から、防災ラジオを緊急起動させる試験放送を実施します。実際の災害と間違わないように注意してください。また、同日14時46分からは犠牲者追悼のサイレンが防災行政無線から流れます。